

数年に一度の満月を愛でる 「Once in a BLUE MOON」 at COMMUNE246 に協力 天体望遠鏡で、ブルームーンを観察

総合光学機器メーカー、株式会社ビクセン（本社：埼玉県所沢市、代表取締役：新妻和重）は、東京・青山にある“COMMUNE246”で7月31日（金）に開催される『「Once in a BLUE MOON」 at COMMUNE246』に協力し、双眼鏡や天体望遠鏡を使って数年に一度の、とても珍しい満月を観察します。



満月 ※イメージ



「星空をたのしむ会」 ©COMMUNE246

クラフトビール「BLUE MOON」を販売しているモルソン・クアーズ・ジャパン株式会社が主催のこのイベントのコンセプトは、『めったにない出会い』を『めったにない月の下』で祝う。開催日の7月31日は、数年に1度だけ、月に2度目の満月が巡ってくる「BLUE MOON」の日です。1夜限定のこのイベントでは、移動式チャペルでの記念撮影“フォトコール”や月に願いをこめたバルーンメッセージで特別な満月の夜をお祝いします。さらに、幸せを呼ぶ“Something Blue”な体験ができる1日限りのワークショップやマルシェも用意されています。マルシェでは、ビクセンのウェブショップ“宙びとスタイル”も出展。宙にまつわる雑貨を限定販売します。夜は、ビクセンの天体望遠鏡や双眼鏡を使って実際のBLUE MOONの満月を観察します。BLUE MOONの夜だけのスペシャルな体験を楽しめるイベントです。

<イベント概要>

「Once in a BLUE MOON」 at COMMUNE246

日時：2015年7月31日（金）16:00～22:00

場所：COMMUNE246（東京・青山）

参加費：無料

※時間中の出入りは自由です。

※雨天や曇天の場合は、夜の月の観察は中止となります。

イベントについて詳しくは以下の「BLUEMOON」のイベントページをご覧ください。

<http://bluemoonbrewing.jp/event/detail/20150709.html>

<COMMUNE246 について>

COMMUNE 246

ファッションの中心地として様々な人が集うショッピングエリアでありながら、裏通りには閑静な住宅街が広がり、そこに根付く美術館や骨董品店が点在する文化的な街・南青山。常にモダンであり続け、かつ成熟したこの街に、オープンエアドーム型の共用スペースを中心に、個性あふれる料理やお酒を提供する「フードカート」や「カフェ」、新しい働き方の可能性を追求する「シェアオフィス」、ユニークな講義を展開する学びの場「自由大学」が集まった、これまでにない新しいコミュニティ型の空間、それが「COMMUNE 246」です。
(COMMUNE246 WEB ページ <http://commune246.com> より引用)

<Vixen WEB サイト>

<http://www.vixen.co.jp/>

<株式会社ビクセン 会社概要>

代表取締役 新妻和重

創業 1949 年 本社 埼玉県所沢市

天体望遠鏡、双眼鏡、顕微鏡、フィールドスコープ、ルーペなどの設計、製造を行う光学機器メーカー

<本件に関するお問い合わせ>

株式会社ビクセン

企画部 都築（つづき）・藤田（ふじた）

TEL 04-2944-4000 FAX 04-2944-4045

Email tsuzuki@vixen.co.jp・fujita.a@vixen.co.jp